

令和5年の年末調整における注意事項

令和5年分の保険料控除申告書を記入するにあたっての注意事項です
この申告書を提出する際は、**赤字**で記載した証明書類を添えて提出してください

令和5年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の名称(氏名)	(フリガナ) ヤマト タロウ	記載のしかたはこちら
	給与の支払者の法人番号	あなたの氏名 大和 太郎	保
税務署長	給与の支払者の所在地(住所)	あなたの住所又は居所 東京都千代田区〇〇一丁目3番△△マンション802号	

生命保険料についての記入欄

生命保険料控除を受けるため、あなたが令和5年中に支払った生命保険料について記入する欄です

「一般の生命保険料」「介護医療保険料」「個人年金保険料」の3つに区分して記入します

生命保険会社から届いた「生命保険料控除証明書」又は契約証書などを確認しながら記入してください

【支払いがある場合の提出書類】 生命保険料控除証明書

(旧生命保険料で—契約の保険料額が9,000円以下の場合を除く)

保険会社等の名称	保険等の種類	期間	契約者の氏名	保険等の受取人の氏名	新・旧区分	金額	控除額
AAA生命	養老	10年	大和 太郎	大和 花子 妻	新・旧	30,000	
BBB生命	医療	5年	同上	同上 妻	新・旧	70,000	
CCC生命	介護	10年	大和 太郎	大和 太郎 本人	新・旧	60,000	
DDD生命	個人年金	20年	大和 太郎	大和 太郎 本人	新・旧	100,000	
EEE生命	個人年金	30年	同上	同上 本人	新・旧	50,000	
計						40,000	40,000
計						42,500	42,500
計						35,000	35,000
計						40,000	40,000
計						37,500	37,500
計						40,000	40,000
計						117,500	117,500

新旧いずれに該当するかは、「控除証明書」を見てご判断ください

「介護医療保険料」に該当するかどうかは、「控除証明書」の内容でご判断ください
(例)介護医療証明額 新制度(介護医療) 介護医療用 など

国民年金保険料について、2年前納を行い「各年に申告する方法」を選択した場合は、令和5年分に対応する控除証明書を切り取って提出してください

小規模企業共済等掛金についての記入欄

iDeCo(個人型確定拠出年金)の掛金など、あなたが令和5年中に直接支払った小規模企業共済等掛金について記入する欄です

【支払いがある場合の提出書類】 その掛金を支払ったことの証明書類

毎月の掛金額のみ記載がある場合は、月数分を乗じて金額を計算します

「前納減額金」に金額の記載がある場合は、その分を掛金から控除します

毎月の給与から差し引かれた掛金については、ここに記入する必要はありません

地震保険料についての記入欄

地震保険料控除を受けるため、あなたが令和5年中に支払った地震保険料について記入する欄です

保険会社から届いた「地震保険料控除証明書」又は契約証書などを確認しながら記入してください

【支払いがある場合の提出書類】 地震保険料控除証明書

社会保険料についての記入欄

社会保険料控除を受けるため、あなたが令和5年中に直接支払った国民年金保険料、国民年金基金掛金、国民健康保険料などについて記入する欄です

※給与から差し引かれた保険料は含まれません
※親族分を支払った場合も、ここに記入してください

【支払いがある場合の提出書類】 国民年金保険料を支払ったことの証明書類 (厚生労働省発行したもの) 国民年金基金掛金を支払ったことの証明書類 (国民年金基金が発行したもの)

【記入例】

令和5年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の名称(氏名)	(フリガナ) あなたの氏名	ヤマト タロウ
	給与の支払者の法人番号		大和 太郎
税務署長	給与の支払者の所在地(住所)	あなたの住所又は居所	東京都千代田区〇〇一丁目3番△△マンション802号



保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は年金支払期間	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人		新・旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額) (a)	給与の支払者の確認
				氏名	あなたの住所			
AAA生命	養老	10年	大和 太郎	大和 花子	妻	新・旧	(a) 30,000	円
BBB生命	医療	5年	同上	同上	妻	新・旧	(a) 70,000	円
(a)のうち新保険料等の金額の合計額		A 30,000	Aの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等専用)に当てはめて計算した金額		① 25,000	計(①+②)	③ 40,000	円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		B 70,000	Bの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等専用)に当てはめて計算した金額		② 42,500	②と③のいずれか大きい金額	④ 42,500	円
CCC生命	介護	10年	大和 太郎	大和 太郎	本人	新・旧	(a) 60,000	円
(a)の金額の合計額		C 60,000	Cの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等専用)に当てはめて計算した金額		⑤ 35,000			円
DDD生命	個人年金	20年	大和 太郎	大和 太郎	本人	新・旧	(a) 100,000	円
EEE生命	個人年金	30年	同上	同上	本人	新・旧	(a) 50,000	円
(a)のうち新保険料等の金額の合計額		D 100,000	Dの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等専用)に当てはめて計算した金額		④ 40,000	計(④+⑤)	⑥ 40,000	円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		E 50,000	Eの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等専用)に当てはめて計算した金額		⑤ 37,500	⑤と⑥のいずれか大きい金額	⑦ 40,000	円
計算式Ⅰ(新保険料等専用)※				計算式Ⅱ(旧保険料等専用)※				生命保険料控除額計(⑦+⑧+⑨) (最高120,000円)
A、C又はDの金額		控除額の計算式		B又はEの金額		控除額の計算式		
20,000円以下		A、C又はDの全額		25,000円以下		B又はEの全額		
20,001円から40,000円まで		(A、C又はD)×1/2+10,000円		25,001円から50,000円まで		(B又はE)×1/2+12,500円		
40,001円から80,000円まで		(A、C又はD)×1/4+20,000円		50,001円から100,000円まで		(B又はE)×1/4+25,000円		
80,001円以上		一律に40,000円		100,001円以上		一律に50,000円		
合計(控除額)								117,500

保険会社等の名称	保険等の種類(目的)	保険期間	保険等の契約者の氏名	地震保険料又は旧長期損害保険料の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額) (A)	給与の支払者の確認
XXX損保	地震	5年	大和 太郎 大和太郎 本人	地震 旧長期	30,000	円
YYY火災	積立傷害	20年	大和 太郎 大和太郎 本人	地震 旧長期	18,000	円
③のうち地震保険料の金額の合計額					③ 30,000	円
③のうち旧長期損害保険料の金額の合計額					④ 18,000	円
地震保険料控除額					(B)の金額 (最高50,000円) + (C)の金額 (C)の金額が10,000円を超える場合は、(C)×1/2+5,000円)※	14,000
					(最高50,000円)	44,000

社会保険の種類	保険料支払先の名称	保険料を負担している人の氏名	あなたが本年中に支払った保険料の金額
国民年金	日本年金機構	大和 栄太 子	194,090
国民健康保険	千代田区	大和 大吉 父	51,400
合計(控除額)			245,490

種類	あなたが本年中に支払った掛金の金額
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金	円
確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金	
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金	
心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金	
合計(控除額)	円

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。